

共立女子大学で看護を学ぶ 4つの理由

これからの医療の中心となる
地域包括ケアの中で
活躍できる看護職を
育てる仕組みがある

高度な医療に対応できる
教育システムがある

充実した教授陣による
手厚いサポートがある

女性の自立を支える
伝統に培われた
生涯学習がある

詳しくは裏面をご覧ください。

大学ホームページQRコード



オープンキャンパスにて **予約不要**
学部説明会・個別相談・模擬授業を行います

オープンキャンパス開催日時

2018年6月17日(日)、7月15日(日)

8月4日(土)、8月5日(日)

8月19日(日)、12月9日(日)

いずれも10時～15時

2019(平成31)年4月開設予定

看護学部に保健師課程を開設します

大きな保健医療システムの転換を迎えている現代において、疾病の予防や健康の維持・増進を通じて社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

取得可能資格: 看護師国家試験受験資格※・保健師国家試験受験資格
養護教諭2種免許(保健師資格取得後に申請可能)

(掲載内容は予定であり、変更になる場合があります。但し、※については指定学校認可取得済み。)

**指定学校
申請中**

共立女子大学で看護を学ぶ4つの理由

これからの医療の中心となる
地域包括ケアの中で活躍できる
看護職を育てる仕組みがある

現在日本の医療は、病院中心から地域全体で支える地域包括ケアシステムに変わりつつあり、看護師の活躍の場や求められる力も変わってきています。共立女子大学では、いち早くこの変化に対応する教育に取り組んでいます。

- 1 医療職に留まらず多彩な職種や地域の機関について実践的に学び、地域連携力を育成するカリキュラムがあります。
- 2 アクティブラーニング中心の授業展開により、地域包括ケアで求められる、自分で課題を見つけ、解決方法を考える力が身につきます。
- 3 総合大学ならではの多彩な教養教育科目を多様な学部の学生と一緒に学ぶことにより、広い視野と人間力が身につきます。
- 4 地域包括ケアの中で活躍できる人材育成を行う大学院修士課程を有し、学部から一貫した教育を受けることができます。また、保健師課程の開設により、地域で活躍できる看護職の育成を一層強化します。
(指定学校申請中)

高度な医療に対応できる
教育システムがある

共立女子大学看護学部は、高度化・複雑化する医療に対応できる看護職の育成を目指して開設された共立女子短期大学看護学科を前身とし、その教育理念・教育資源を引き継ぎつつ、最新の教育システムを導入し続けています。

- 1 実習は三井記念病院をはじめとする高水準の医療を提供する病院等で行います。都心に位置する大学からは移動もスムーズです。
- 2 看護系大学では数少ないOSCE(客観的臨床能力試験)を取り入れたカリキュラムにより、実践力が身につきます。
- 3 2017年4月に実習室を全面リニューアルし、最新の教育システムを導入。ICTやシミュレータを活用した技術演習により、確かな技術が身につきます。



充実した教授陣による
手厚いサポートがある

- 1 教育研究能力の優れた教授陣が、豊富な臨床経験に基づき、確かな教育を行います。
- 2 共立女子大学の特徴は教員と学生の距離が近いこと。伝統の手厚い指導と担任制度により、勉強も学生生活も安心です。
- 3 充実した国家試験対策により、開設以来、高い国家試験合格率を達成しています。
(2017年度看護師国家試験合格率 99.0%)

女性の自立を支える
伝統に培われた生涯学習がある

- 1 共立女子大学の教育は資格取得がゴールではありません。授業や進路ガイダンスを通じて、女性の一生を見据えたキャリア形成を支援します。
- 2 付属病院がない「強み」を生かし、それぞれの学生が「自分を輝かせる場」を見つけ、希望の就職・進学ができるよう支援します。人気の有名病院への就職実績も多数あり。
- 3 卒業後も受講可能な「共立アカデミー」を通じて共立生の生涯学習を支えています。在学中は留学制度も利用できます。